

# 結果の概要

## 1 世帯の状況

この6年間で、「夫婦のみの世帯」は増加、「三世帯世帯」、「親なし子ありの世帯」は減少

第1回調査から第7回調査までの世帯構成をみると、「夫婦のみの世帯」は、第1回 21.0%から第7回 32.0%と増加しており、「三世帯世帯」は、第1回 22.7%から第7回 17.1%、「親なし子ありの世帯」は、第1回 39.0%から第7回 31.0%と減少している(図1)。

第1回から第7回での世帯構成の変化をみると、「夫婦のみの世帯」に変化した割合は、「親なし子ありの世帯」で27.3%、「親あり子なしの世帯」で19.8%と高く、また、「三世帯世帯」から「親なし子ありの世帯」に変化した割合は18.6%、「親あり子なしの世帯」に変化した割合は14.2%となっており、世帯構成の小規模方向への変化がみられる(表1)。

図1 第1回調査から第7回調査までの世帯構成の変化

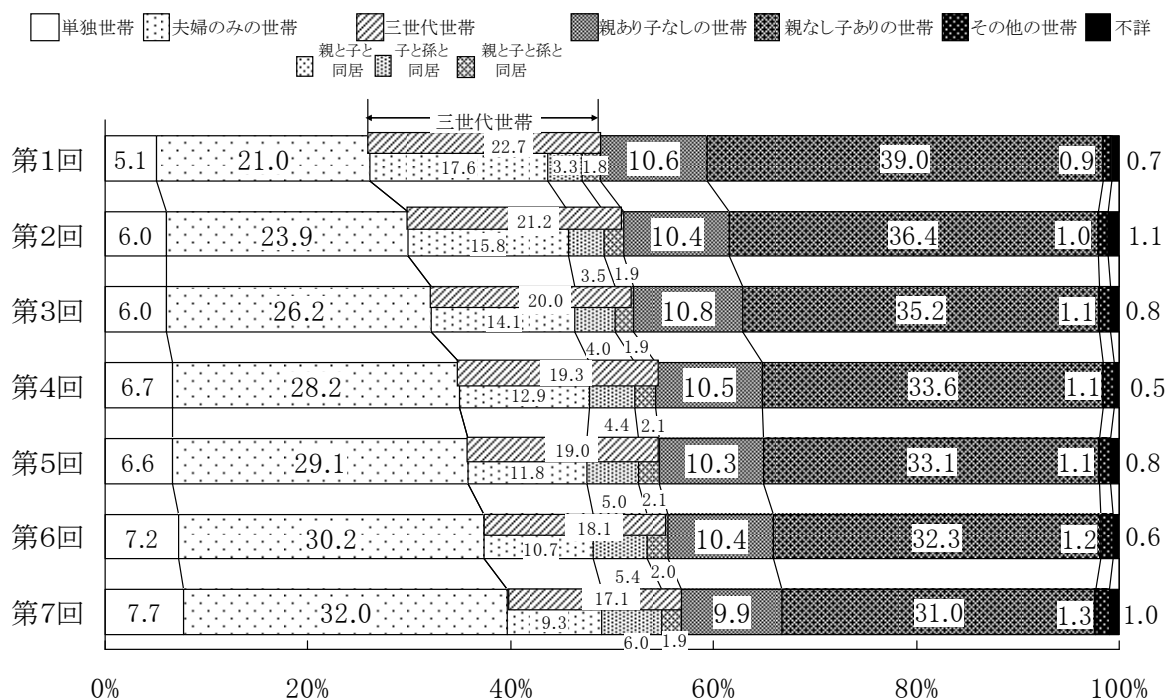


表1 世帯構成の変化

(単位: %)

	第7回の世帯構成								
	総数	単独世帯	夫婦のみの世帯	三世帯世帯	親あり子なしの世帯	親なし子ありの世帯	その他の世帯		
第1回世帯構成	総数	(100.0)	100.0	7.7	32.0	17.1	9.9	31.0	1.3
単独世帯	(5.1)	100.0	74.3	6.9	3.0	3.9	8.3	2.0	
夫婦のみの世帯	(21.0)	100.0	3.9	76.6	5.3	2.6	9.6	0.5	
三世帯世帯	(22.7)	100.0	1.7	10.9	53.6	14.2	18.6	0.6	
親あり子なしの世帯	(10.6)	100.0	9.5	19.8	12.0	51.5	3.9	2.5	
親なし子ありの世帯	(39.0)	100.0	3.6	27.3	6.1	1.0	60.9	0.3	
その他の世帯	(0.9)	100.0	13.5	13.5	4.8	1.4	6.3	57.2	

注: 総数には第1回及び第7回世帯構成の不詳を含む。